

自らの手で植えた醸造用ブドウから造られるワインで 2020年オリンピックを祝いましょう！

福島県双葉郡川内村では、2020年のオリンピックまでに川内村で収穫する醸造用ブドウで造るワインを生産することを目指し、一般社団法人日本葡萄酒革進協会と協力して、2017年春からシャルドネ、メルローを中心に、醸造用ブドウ栽培に取り組んでいます。

ワイン生産は最終目的ではなく、ワインを核とした地域づくり、関連産業集積、人材交流を進め、川内村を含めた周辺地域と「ふくしまワインベルト」を形成して、持続可能な地域振興を目指しています。

こうした取り組みを加速するために、「かわうちワイン推進協議会」が2017年2月に設立され、本年3月～4月には、昨年の3倍程度の醸造用ブドウの苗木を植えるための圃場拡張を進めています。

皆様には、3月25日より、4月23日までの期間に、醸造用ブドウの苗木を植えるためのボランティア参加を御願ひしたいと思っています。そして、皆様の手で植えて頂いた醸造用ぶどうを収穫して、2020年までにワインを造り、皆様と一緒に乾杯出来たら素晴らしいと思っています。



圃場の鳥瞰風景



ボランティアによる植苗（2017年4月）

ボランティア募集の対象日は3月25日（土）、26日（日）、4月1日（土）、2日（日）、8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）です。土曜は午前7時より午後4時頃まで、日曜は午前7時より午後2時頃までの予定です。

今年は、植苗数が3倍以上になりますので、可能であれば、遠方からの皆様には、お泊り頂き、土日の1泊2日でご協力いただければ幸いです。1日だけのみの御参加でも歓迎いたしております。

ご協力いただけます場合には、添付の参加申込書にご記入の上、volunteers@jwis.or.jpまでお送りいただきますようお願い致します。受付をさせて頂き、確認のご連絡をさせていただきます。なお、各日30名を定員とさせていただきますので、定員に達しました場合には締め切りとさせていただきますこと予めご承知おきください。

遠方よりご協力いただける皆さまのご厚意に少しでもご返礼申し上げたく以下を用意させていただきます。

- ① JRいわき駅、または常磐高速バスいわき好間停留所までのお迎え（土曜午前）
ひたち1号（品川06:45、東京06:53、上野07:00 ⇒ いわき09:18）
常磐高速バスいわき1号（東京駅07:00 ⇒ いわき好間09:49）
- ② 宿泊費補助（いわなの郷コテージにおひとり2,000円（食事別）でご宿泊いただけるようにご優待致します。ワインを持ち込んでボランティア仲間とワイン談義を楽しんでください。）
- ③ JRいわき駅、または常磐高速バスいわき好間停留所へのお送り（日曜午後）
常磐高速バスいわき48号（いわき好間15:44 ⇒ 東京19:03）
ひたち22号（いわき16:18 ⇒ 上野18:37、東京18:43、品川18:51）

ご質問等は、ボランティアの募集事務局の一般社団法人日本葡萄酒革進協会までお問い合わせください。

募集主体：かわうちワイン推進協議会

募集事務局一般社団法人日本葡萄酒革進協会

inquiry@jwis.or.jp（担当：高木 080-4194-3285）